

軽井沢エフエム放送株式会社 第 113 回 番組審議会

1.開催日時: 2020年3月9日(月) 午後14時00分より

2.開催場所: FM 軽井沢 スタジオ
(長野県北佐久郡軽井沢町軽井沢 1178-1186)

3.出席:

[委員] 委員総数 7 名

議長・委員長	吉本千穂
委員	庄司晃
委員	藤巻傑
委員	金澤明美
委員	和貝たかね
委員	森口英一
委員	別府敏直

[委員の出欠]

出席委員6名/欠席委員1名

[局側の出席者]

制作技術部 岩下雄一郎、清水 とも子

4.議題: 番組審議

〈番組名〉「セーフティガイド軽井沢」

〈放送日時〉 2020年2月23日(日) 9:50~10:00

〈試聴〉 同上

〈委員の意見〉

■町の安全を守る警察の情報を発信し、しかも警察官の声で聞けるのは、町の人にとっても良い。

■広報する内容のタイトルが小難しく長いので、もっと短く分かりやすくする工夫が必要だ。また警察官という立場あるだろうが、もっとくだけた感じで喋っても良い。

■行政機関にありがちな硬い喋りが気になった。もっと聞きやすい喋りを意識して欲しい。広報の内容も本当に町民が知りたい情報にあっていないと思う。ニーズに合わせた内容を広報して欲しい。

■とにかくかたいのが気になった。もっと警察が身近に感じるように、新人警官が警察に入って感じた事など裏側の話もあっても良いのでは。

■地域密着、ローカル感がよかった。警察という機関の特色上、かたくなるのは仕方ないと思うが、たまには警察署情報など適度なやわらかい情報を挟むことで存在が身近に感じられる。

■広報内容が決まり切った内容なのが残念だった。例えば町で起きる事故や犯罪の具体例を挙げるなどすると、町の特色に合わせた広報になり、聞く意味が出てくる。